



やの よりのぶ
矢野 依伸 議員

町行政情報

行政情報の更なる発信を これまでに加え、研究を

問 3月議会では施政方針で町政運営についての説明があるが、6月定例議会以降の行政報告時には継続して進めている取組みや事業なども多くあり、その状況や経過などを議会の場で適時報告を行う

ことは町民への説明にもなるのではないかと考えるがどうか。

答 西村 副町長

主要施策や課題、個別事業の状況、新しい取組みや事業等については議員全員協議会の場で説明を行い情報共有に努めてきたところで今後も必要な情報は適時報告をしていく。住民の方へは、さらに分かりやすく伝えていくかについては近隣市町村も含め研究していきたい。

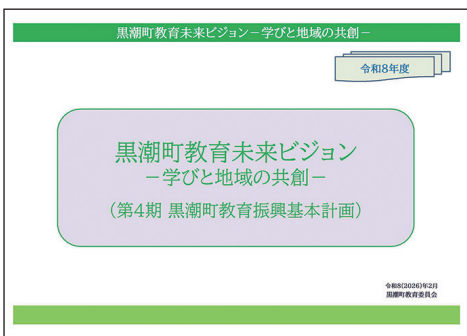
教育への投資 計画策定ポイント、支援策は 町教育軸を再整理し、 確かな成果へ

問 第4期町教育振興基本計画策定ポイントの内容は、また、実行成果、効果を出すための体制や支援措置はどうか。

答 宮川 教育長

これまで取組んできた成果と課題を検証し、改めて町教育の軸を再整理した。子ども一人ひとりの可能性を広げる積み重ねこそが将来の確かな成果につながるものと考えている。

本計画を実行性のあるものとし、確かな成果に繋げていくには理念を掲げるだけでなく、それを支える体制づくりと具体的な支援措置が不可欠で、①学校の組織力、②専門人材との連携強化、③家庭地域との連携強化、④生涯



第4期黒潮町教育振興基本計画

学習体制の充実が必要。計画の進捗については目標数値や成果指標等を明確にし、毎年度検証を行うとともに必要に応じて改善を図り実効性を高めていく。

町道改良 今後の対策見通しは ボーリング調査 などを実施し

る。今後の対策見通しはどうか。

答 徳廣 まちづくり課長

昨年6月に切土面の構造物に変状が確認され、調査では切土面に脆弱な土質があり降雨が誘因との結果が出ている。

今後の対策工に必要なボーリング調査による地質調査及び傾斜計と地下水水位計による斜面動態観測を行い対策工事等を検討していく。

問 町道大井川馬荷線改良工事は令和9年度一部暫定供用の計画で進めているが、地質的等のことから法枠工に一部損傷が生じる状況となってい

工事費用や工事期間については現時点で未定であるが、できるだけ早い完成に向け進めていく。



町道大井川馬荷線改良現場